

令和4年1月4日発行

立山町教育センターだより 号外21

立山町教育センター 〒930-0221 立山町前沢 3318 TEL: 463-4407 FAX: 463-6622 URL: <http://www.tateyama-c.tym.ed.jp>

若手教員研修会 道徳授業研修会

R4. 11. 1

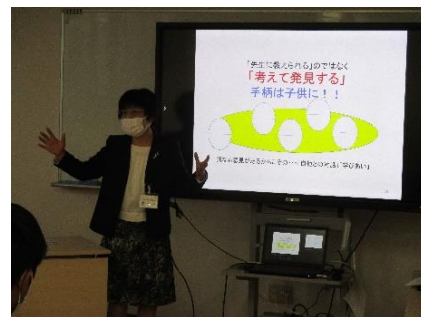
立山中央小学校1年2組担任佐々木愛花先生が道徳の授業を提案してくださいました。主題名は「やさしいところ」。教材「はしのうえのおおかみ」を通して、子供たちが「親切、思いやり」について考える時間でした。登場するおおかみの心の変化を子供たちが確実にとらえる中から、道徳的価値を理解できるようにしたいという佐々木先生の意図が伝わる授業でした。1時間の学習展開に2回役割演技を入れたことが有効に働いたなと感じました。授業後の協議会では、3グループに分かれて、子供の発言やつぶやきの解釈やそれに対する教師の対応について、自分で記録した授業記録を基



に話し合いが進められました。子供の発言やつぶやきを最後まで聞き、丁寧に返したり問い返したりすることや、板書に位置付けネームプレートを貼るなどといった手立ての効果が多く語られました。子供同士の意見交換が活発になるようにするための手立てのあり方について話が及ぶ場面も生まれました。

今回、雄山中学校の梅野先生が協議会の総合司会を引き受けてくださり、佐々木先生との相談を交えながら1時間の協議会を実のある時間にしてくださいました。若手教員みんなで作り上げた研修会だったなあと感じ、頼もしく感じました。

舟橋中学校小林教頭先生から指導助言をいただきました。授業づくりについて、「子供が道徳的価値を発見するような授業、そして、それを子供の手柄にする授業を目指しましょう」というお話をしてくださいました。そのための「道徳科授業準備の手順」を示しながら具体的に指導してくださいました。日頃、道徳の授業を行うにあたって悩んでいることについても、きめ細かに教えていただきました。最後に「子供を枠にはめないように！」とのメッセージをいただきました。若手教員に限らず、すべての先生が肝に銘じたらよいことだなと感じました。



小林教頭先生、ありがとうございました。

